

(株)ミズ

レジ袋収益金を8月豪雨 大町・武雄地区へ寄付

株式会社ミズ(本社:佐賀県佐賀市、代表取締役社長:久原 貴朗、以下「ミズ」)は、2020 年 7 月~2021 年 7 月までの 1 年間に販売した有料レジ袋の収益金を今年 8 月の豪雨で被害を受けた大町・武雄地区の支援活動に役立ててもらうために公益財団法人 佐賀未来創造基金の「SPF 佐賀災害基金」を通して支援金として寄付しました。

■レジ袋の収益金を武雄地区の大町・復興支援活動に役立てる

2020 年 7 月より開始されたレジ袋有料化をきっかけに、ミズでは環境に配慮したバイオマスを配合したレジ袋へ順次切り替え、マイバック持参の利用をお願いしております。令和元年佐賀豪雨をはじめ、線状降水帯による「これまでに経験したことのない大雨」が各地で発生しており、8 月の西・東日本の記録的な大雨の要因は温暖化が影響していると 9 月 13 日に気象庁が発表しました。(※1)

ミズでは患者様・お客様にご購入いただいたレジ袋の収益金を有効活用していただくために佐賀未来創造基金の「SPF 佐賀災害基金」へ寄付し、今年8月の豪雨で被害を受けた大町・武雄地区の復興支援活動に役立てていただきます。

※1 9月13日気象庁 異常気象分析検討会より

■被災された方へ少しでもお役立ちできるよう「お薬相談カード」を配布

今回の支援活動に少しでもお役立ちできるように、ミズでは被災された方を対象にお薬相談カードを武雄市および 大町町の支援機関等の窓口に設置し、お薬に関するお困りごとをはじめ、健康相談なども受け付けております。8 月 の豪雨から約 2 か月、復興支援活動は一定程度収束に向かっておりますが、被災されたお宅では粉ミルクや食品、 カビ除去用のアルコールなどが現在も不足している状況です。支援金を通じて地域の皆様のお困りごとに少しでも お役立ちできるように願っております。ミズは、これからも環境保全への取り組みを積極的に推進していきます。

<ミズの SDGsの取り組み>

SDGsは 2030 年までに持続可能でよりよい世界を目指すために 2015 年 9 月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された国際目標です。株式会社ミズは地域のみなさまに愛されおかげさまで創業 111 年を迎えました。ミズの経営目標は「人に喜ばれる企業」になることです。地域の皆様が、いつまでも住み慣れた地域でいきいきと元気に暮らせるよう、SDGsの推進に積極的に取り組んでいきます。リリース配信時はそれぞれ該当する SDGsの目標を明示しています。











■大町・武雄地区の当時の被災状況および復興支援状況

令和3年8月佐賀豪雨の当時の被災状況 ※佐賀未来創造基金 HP より引用







令和3年8月佐賀豪雨の復興支援活動の様子 ※佐賀災害支援プラットホーム SPF Facebook より引用









支援機関に設置しているお薬相談カード

表面

大雨により被害を受けられた皆様に心からお見舞い申し上げます 一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます

■株式会社ミズ 概要

(1)名 称 :株式会社ミズ (2)所在地 :佐賀県佐賀市水ケ江一丁目1番11号

(3)代表者:代表取締役社長 久原 貴朗

(4)事業内容:調剤薬局・ドラッグストア・化粧品専門店・介護福祉事業・相談漢方薬局

(5)年商 :117 億円 (6)創 業 :1910 年 (7)店舗数 :64 店舗

取材に関するお問い合わせ先

App Store

株式会社ミズ 担当:伊藤 TEL:0952-22-7974

裏面